

報道関係者各位

モバイル・コンテンツ・フォーラム

2006年 モバイルコンテンツ関連市場の合計は、9,285億円

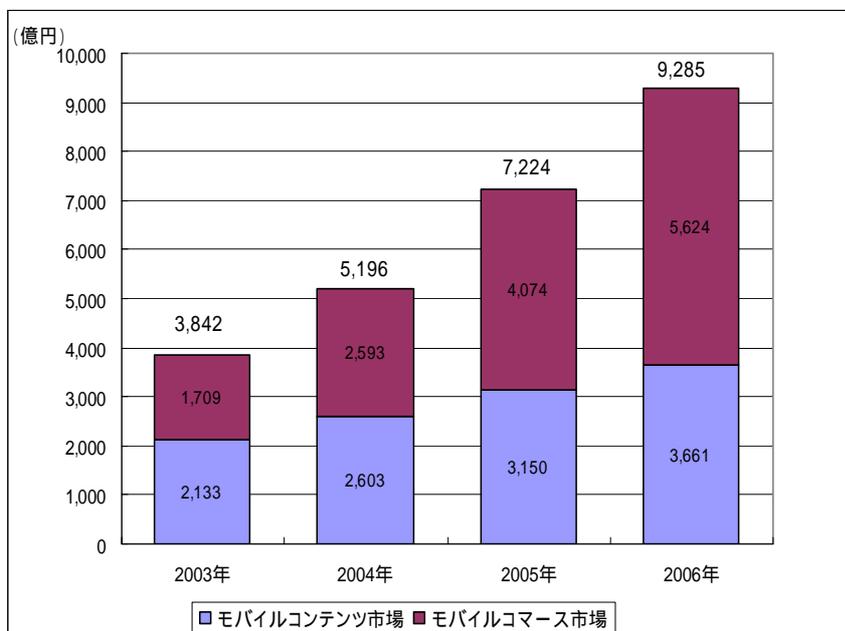
モバイルコンテンツ市場は、3,661億円

モバイルコマース市場は、5,624億円

(単位：億円)

市場カテゴリー	2003年	2004年	2005年	対前年比	2006年	対前年比
モバイルコンテンツ市場	2,133	2,603	3,150	121%	3,661	116%
モバイルコマース市場	1,709	2,593	4,074	157%	5,624	138%
モバイルコンテンツ関連市場	3,842	5,196	7,224	139%	9,285	129%

(モバイル・コンテンツ・フォーラム調査)



モバイル・コンテンツ・フォーラム (MCF) では2006年(1月～12月)のモバイルコンテンツ関連市場規模について、市場規模調査を実施しましたので、結果を公表いたします。

社団法人電気通信事業者協会によると、携帯電話の契約数は2007年6月末で9,806万契約、そのうちコンテンツの利用が可能なインターネット対応の携帯電話は8,565万契約となっています。また、高度なサービス提供が可能となる第3世代(3G)携帯も7,469万契約となり、パケット通信の定額制利用者も2007年3月には市場の28%を占める状況(ケータイ白書2007 MCF推計)では、となっており、多様でリッチなサービスをユーザーがストレスなく利用できる環境が整ってきております。

このような環境も追い風となり、モバイルコンテンツ関連市場は引き続き増加傾向にあります。モバイルビジネスは、着信音系、ゲーム系をはじめとしたデジタルコンテンツを有料配信する「モバイルコンテンツ市場」と、物販系、サービス系、トランザクション系の3分野で構成された「モバイルコマース市場」が、その中心となっておりますが、この両市場を合わせたモバイルコンテンツ関連市場の2006年の合計は、対前年比129%の9,285億円とモバイルビジネスも1兆円マーケットへと成長しました。

この他に今回の調査対象外ですが、ピクチャー広告などの純広告と懸賞やノベルティでモバイルを利用した販促・キャンペーンなどを含んだ「モバイル広告・プロモーション市場」、モバイルコンテンツサイト構築、システム運営・管理を中心とした「モバイル・ソリューション市場」があります。

2006年モバイルコンテンツ市場は、3,661億円

「着メロ系市場」は、843億円

「着うた市場」「着うたフル市場」を合わせた「着うた系市場」は、759億円

「モバイルゲーム市場」は、748億円

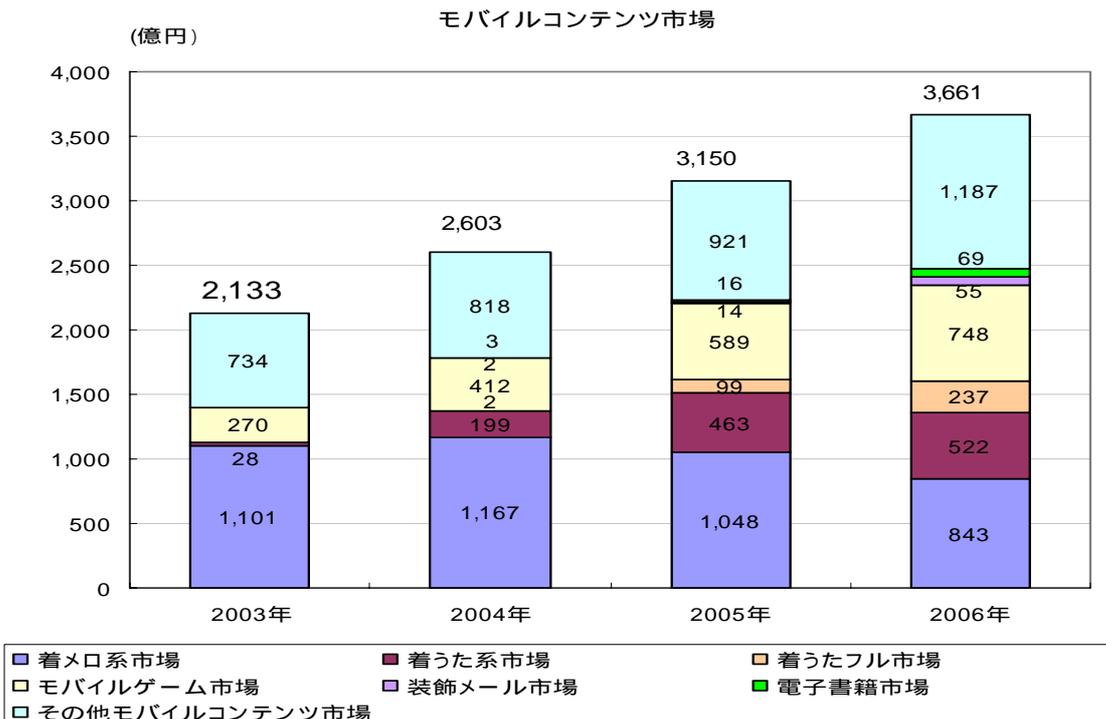
「装飾メール市場」は、55億円 「電子書籍市場」は、69億円

(単位：億円)

	2003年	2004年	2005年	対前年比	2006年	対前年比
着メロ系市場	1,101	1,167	1,048	90%	843	80%
着うた系市場	28	201	562	280%	759	135%
(内訳) 着うた市場	28	199	463	233%	522	113%
(内訳) 着うたフル市場		2	99	4950%	237	239%
モバイルゲーム市場	270	412	589	143%	748	127%
装飾メール市場		2	14	700%	55	393%
電子書籍市場		3	16	533%	69	431%
その他モバイルコンテンツ市場	734	818	921	113%	1,187	128%
モバイルコンテンツ市場合計	2,133	2,603	3,150	121%	3,661	116%

装飾メール市場 = デコレーションされた HTML メールのこと。ドコモではデコメ、au ではデコレーションメール、ソフトバンクではアレンジメールと呼称されている

(モバイル・コンテンツ・フォーラム調査)



「モバイルコンテンツ市場」につきましては、2006年は3,661億円となり、対前年比116%となっております。これまでコンテンツ市場に占める割合が一番大きかった「着メロ系市場」が、2006年は対前年比80%の843億円と、大幅に市場が縮小しましたが、「着うたフル市場」は237億円（対前年比239%）、「着うた市場」は522億円（対前年比113%）となり、この2つをあわせた「着うた系市場」は対前年比135%の759億円と成長しており、音楽コンテンツ分野の主役が着メロ系から着うた系へとシフトしているのが鮮明となっております。

今回、新たなコンテンツの成長分野として2カテゴリーの市場規模を発表いたしました。「装飾メール市場」が55億円、「電子書籍市場」が69億円となっております。また、市場規模としては小さいものの、前年に比べて非常に大きな成長率を示しており、今後のモバイルコンテンツの方向性を示していると考えられます。装飾メールは着メロに代表されるモバイル特有のコミュニケーションに起因したコンテンツであり、電子書籍は、着うたフルと同様に3G・定額制を前提にするこれまでパッケージで流通していたリッチコンテンツに該当します。モバイルコンテンツの成長分野としてこの2つのトレンドは今後も継続していくものと考えております。

また、「モバイルゲーム市場」は、ミニゲームなどを楽しむライトユーザー層と、RPGや、パチンコ、パチスロのシミュレーション系などを楽しむヘビーユーザーの二極化が定着しておりますが、シミュレーション系の成長鈍化と一般サイトでの無料ゲームサイトの登場などもあって、成長は鈍化傾向となっております。

2006年モバイルコマース市場は、5,624億円

「物販系」は、2,583億円

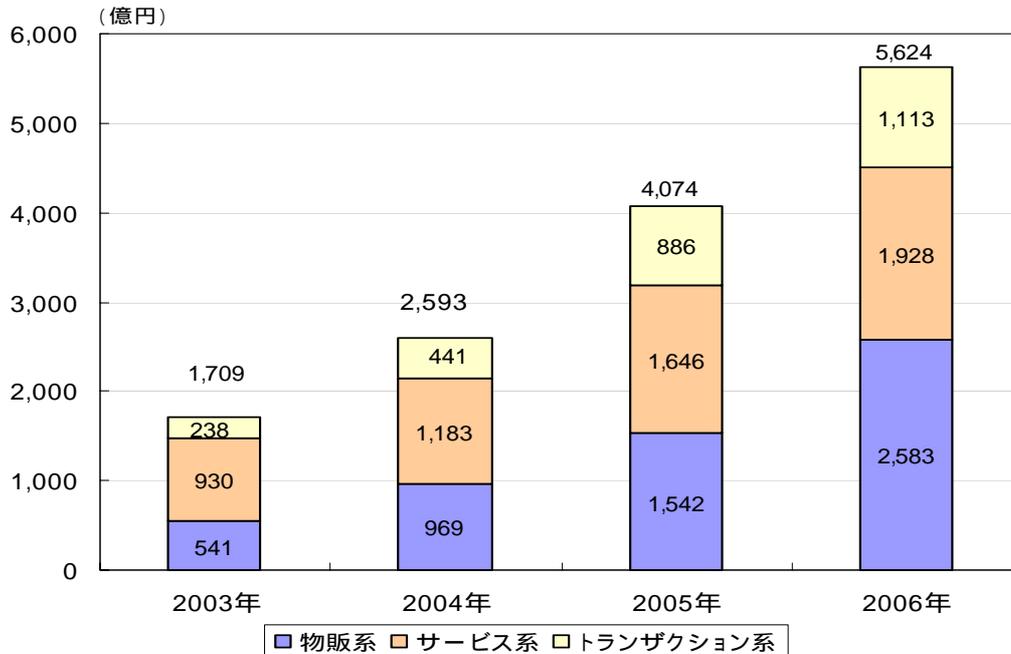
「サービス系」は、1,928億円

「トランザクション系」は、1,113億円

(単位：億円)

	2003年	2004年	2005年	対前年比	2006年	対前年比
物販系	541	969	1,542	159%	2,583	168%
サービス系	930	1,183	1,646	139%	1,928	117%
トランザクション系	238	441	886	201%	1,113	126%
モバイルコマース市場合計	1,709	2,593	4,074	157%	5,624	138%

(モバイル・コンテンツ・フォーラム調査)



「モバイルコマース市場」につきましては、対前年比138%の5,624億円となっております。物販系（モバイル通販）、サービス系（興行チケット、旅行チケット、航空チケット、鉄道チケット）、トランザクション系（証券取引手数料、オークション手数料、公営競技手数料）の3分野に分類しており、3分野とも昨年に引き続き増加しております。いつでも、どこでも手軽に、買い物や、交通予約などが利用できる方法として、シチュエーションにあった鉄道チケット等のサービスがユーザーの支持を受けて成長をしております。物販系は対前年比168%と大きな成長を示しておりますが、モバイル専門の通販サイトだけでなく、カタログ通販事業者から一般企業までモバイルユーザーを対象とした販売チャネルとして本格的な導入が進んでいることが大きな要因と分析しております。

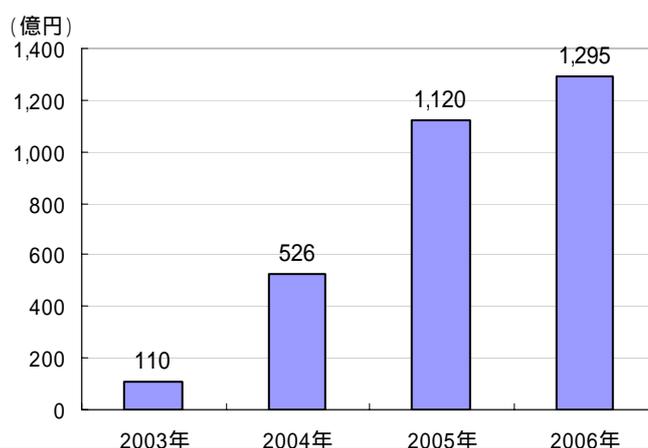
(参考) モバイルオークション流通総額

モバイルコマース市場のうちトランザクション系として流通総額ではなく手数料を採用している。

(単位：億円)

	2003年	2004年	2005年	2006年	対前年比(%)
モバイルオークション流通総額	110	526	1,120	1,295	116

(モバイル・コンテンツ・フォーラム調査)



まとめ

第3世代(3G)携帯とパケット定額制の普及は、サイトやコンテンツの利用促進効果があり、コンテンツ市場の基礎的な成長要因になっております。2008年月中旬には、第3世代(3G)携帯がインターネット対応の携帯電話と同規模、市場の90%に、またパケット通信の定額制利用者も市場の40%を超える状況となる予定であることから、しばらくこの基礎的な成長傾向は継続すると考えております。

モバイルコンテンツ分野では、モバイル特有のコンテンツとリッチコンテンツの2つの成長トレンドで推移していくと考えられますが、今後の成長においてはモバイル動画等の新しい利用シーンを開拓できるかがポイントになってくるでしょう。一方で広告市場に該当しますが、ケータイ小説を生み出してきたSNSなどのCGM系コンテンツも拡大しております。メディアとしてのビジネスも大きな分野となってくることから、課金ビジネスと広告モデルの最適化も重要なポイントになると考えております。

モバイルコマース市場では、PCと同様に一般企業の参入が拡大しております。あらゆる媒体との連携をとる事ができる特性から販売チャネルをベースにした社会インフラとしての活用が拡大していくものと考えられます。そうした中で検索エンジンの普及もありモバイル特有のPUSH型マーケティングから、品揃えが重要性をもつPULL型のマーケティングが拡大していくことが考えられます。ユーザーとの関係構築に向けて、サイトへの誘導、解析、ページの最適化などに力をいれる傾向が進展しており、モバイルでもWebマーケティングの重要性が高まっていくものと考えられます。

モバイル・コンテンツ・フォーラム

モバイル・コンテンツ・フォーラム（略称：MCF）は、モバイルコンテンツ環境の活性化のため、キャリア、メーカー、コンテンツプロバイダー等の企業が参加して 1999 年に設立された業界団体である。

（現在の会員はコンテンツプロバイダーや通信事業者を中心に 263 社）

<http://www.mcf.to/>

本リリースに関するお問い合わせ先

モバイル・コンテンツ・フォーラム

ご連絡担当者 岸原孝昌、越賀真紀

本リリースに関するお問い合わせ先

東京都渋谷区東 3-22-8 サワダビル4F 〒150-0011

Tel:03-5468-5091 Fax:03-5468-1237

E-mail: info@mcf.to

URL: <http://www.mcf.to/>

電話での連絡可能時間帯 10:00 ~ 19:00